



エストニアとの連携により魅力的で活力ある社会の実現を

このプロジェクトも2年目を迎えました。2回目の短期留学も無事終わるとともに、いま学校内外でアントレプレナーシップを学べる環境づくりを進めています。

教育委員会においては、アントレプレナーシップの研究指定校を3校指定するとともに、今回の短期留学にも3人の教員が同行しました。留学生はそれぞれが事後学習を重ね、帰国後も学びの実践に向けた活動を展開しています。

また自律配送ロボ開発企業クレボンとコミュニケーションを図るほか、宇陀とエストニアをつなげ、人材育成・起業家支援を行う民間企業も市内に設立されました。

このエストニアとの連携を軸に、学ぶ場・成長する場・働く場を提供することで、関係人口の創出・移住定住・産業振興を図り、地域課題の解決を目指します。

エストニアとの協力交流で感じたアントレプレナーシップ

- ◆ワクワク楽しい
「自分事として 自発的にやりたい!の気持ち」
- ◆主体的に取り組む姿勢
「自己肯定感を高める、思考し続ける、成功体験」
- ◆他者を巻き込んで
「コミュニケーション、人とのつながり、互いに高めあえる仲間」

明確な目標を定め、失敗を恐れない挑戦心、常に学びを続ける人材を育成し、共に考えを引き出しながら課題解決に取り組む



※短期留学生の報告より

宇陀×エストニアプロジェクト

このプロジェクトで目指す宇陀市の未来像

問 行政経営課 (☎ 82・3632 / IP ☎ 88・9084)

宇陀 エストニア プロジェクト 検索



教育・人材育成

就学前期

創造性、問題解決力チャレンジ精神などの基礎を養成

小・中学生期

課題発見・解決型の学習プログラムによるアントレプレナーシップを養成

高校生期

実践的な教育を通じて、新しい価値を生み出す力を養成

※就学前期より高校生期まで継続した教育・人材育成の取り組み

(仮称) アフタースクール

アントレプレナーシップを育みたい子どもたちに対して、学校以外の場面に学ぶ場を提供。好奇心醸成の循環構築を目指す

これからの社会 生き抜く人材へ

多くの仕事がAIやロボに置き換わる社会において自ら課題を見つけ、課題解決に向けてチャレンジし、コミュニケーションをとりながら解決策を探求する



産業振興

クレボン誘致

クレボンアカデミー卒業生の受け皿・同社のアジア進出の拠点として宇陀市内での設立を計画。自律配送ロボの実証環境を整え、実装へ進むことによって買い物難民支援など市民生活の利便性の向上を目指す。

クレボン関係企業の誘致

クレボンのパートナー企業等の誘致により、日本における自律配送ロボをはじめとする次世代技術活用の最先端地を目指す。

起業家 スタートアップの輩出

民間会社が実現をサポート。これまでに培った好奇心・社会課題解決力をベースに世界で活躍できる人材輩出の地を目指す。

教育産業の創出

全国の先生や子どもたちが宇陀市の教育コンテンツを学びにくることで、関係人口の増加を図り、地域経済の活性・交流促進を目指す。

※クレボン：エストニアの自律配送ロボを開発・運用する企業
※クレボンアカデミー：クレボンなどとの連携によりエストニアで来年9月開校するロボット工学の専門家を養成する3年間の日本人留学プログラム

エストニアプログラム

さらに学びたい人が、キャリアビジョンに合わせて参加

短期留学プログラム

※次頁で紹介

クレボンアカデミー



(A)
(B)

【6/21 ドルトン東京学園安居校長 西南学院大学 宮原教授が来庁】
革新的な教育方法が評価の高いドルトン学園校長、コミュニケーション学で著名な教授とアントレプレナーシップ教育の取り組みやプロジェクトの連携について意見交換



(A)
(B)

【7/17 エストニアとの教育交流】
エストニアアントレプレナーシップ応用科学大学 ペダイ学長による記念講演とクレボンアカデミーのオンライン参加によるディスカッション



(A)
(B)

【7/29 エストニアイヴォ校長によるアントレプレナーシップ特別講演】
短期留学生および一般市民を対象にした特別授業。教員・教職員を対象とした特別講演、意見交換を実施



クレボンはじめ
関係企業の誘致

人材育成・起業家
スタートアップの輩出

教育・人材育成
教育産業の創出

エストニア短期留学 報告

教育先進国で学んだ 創造力・チームワーク・テクノロジー



アントレプレナーシップコース

2024 8/9 ~ 8/18
アントレプレナーシップを通じ、国際的な視野を広げ、チャレンジ精神、創造性、リーダーシップ、コミュニケーション力を養う (対象：中学生～高校生)

ロボティクススマートシティコース

2024 8/24 ~ 9/1
アントレプレナーシップをもとに、最先端のスマートシティやロボット工学について学ぶ (対象：高校生以上)



新たな出会いが視野を広げる



失敗から学ぶことは大きい



教師と生徒は互いにオープンマインド



学校と生徒と共通認識を図る



とにかく興味を持って考える



捨てないことを目標とした料理

※ゼロ・ウェイスト：資源の浪費をなくしてゴミを減らすこと



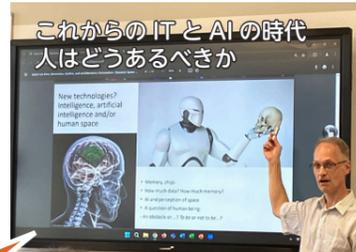
人が環境やITと調和し健康で暮らしやすいまち



みんなチーム！世界とつながる



遠隔で日本のロボットを操作できる！



これからのITとAIの時代人はどうあるべきか



それぞれの役割を考える



ヨーロッパの学生の前で英語でプレゼン

留学生からのフィードバック&提案

2024 10/12 留学報告会

【報告会の主な内容】

- ・アントレプレナーシップについてディスカッション
- ・留学プログラムの報告
- ・各チームからのプレゼンテーション
- ・市長と留学生のディスカッション

■アントレプレナーコースのチームからの提案

目標・テーマ 「宇陀市民に海外の知見を広げてもらう」
提案 ①海外留学 ②海外のようにディベート授業の実施 ③海外の方を呼んで異文化交流

目標・テーマ 「宇陀市に観光客を増やしたい」
提案 ①観光客に宇陀市の学校給食を体験できる食堂を！ ②リサイクルゴミ箱を設置し、食堂の設立資金に！

目標・テーマ 「宇陀市は、変わる。～無名からの下剋上～」
提案 ①小さいころから英語に触れ、日常会話ができるように ②廃校を宿泊施設に活用 ③レンタサイクルのサイクリングコースを作る



宇陀市を魅力あるまちに

■ロボティクスコースチームからの提案

目標・テーマ 「高齢化で起こる交通や買い物の不便性の解消」
提案 クレボン社の自律配送技術を宇陀市で活用

目標・テーマ 「子育て世代、クリエイティブな層にとって最高のまちにしたい」
提案 エストニア教育の技術力や好奇心を学べたり、有機農業など農業の経営など独自カリキュラムが学べる小中一貫のモデル校を作る



みんなが他人事ではなく、自分の事として積極的に考えるようになったら



アントレプレナーシップを実践する場所や機会が作れればと思います。

宇陀市の抱える地域課題を短期留学の学びから提案できたら

▼当日の様子はこちら



アントレプレナーシップと一緒に学び実践する仲間を募集